

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	新規逆流防止弁付き胆管金属ステント（川澄ダックビルステント）の有用性についての検討
該当者	2019年1月1日から2020年12月31日までのあいだに、当院で川澄ダックビルステントを胆管に留置した方
当院の研究責任者	消化器内科 赤松学
研究代表者	消化器内科 赤松学
本研究の目的	逆行性胆管炎などの予防を目的として開発された川澄ダックビルステントの有用性を検証する
実施予定期間	2019年1月1日～2023年2月28日
研究の方法	この調査では、基本的に当院での入院治療において、悪性胆管狭窄に対して内視鏡的金属ステントを留置する治療が行われた方の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第169回 消化器内視鏡学会東北支部例会で公表する予定です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	消化器内科 赤松学 023-685-2626